

井之頭小学校 配置比較表

配置計画案検討条件

1:法的な条件

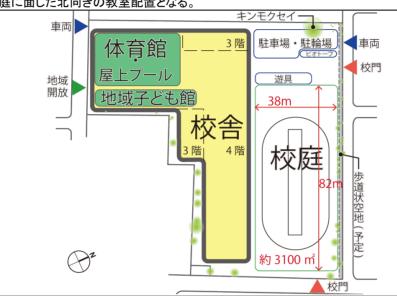
日影や高さ制限等敷地にかかる法的条件により配置案を 検討しています。(既存校舎は既存不適格で現行の法規に 適用していません。)どの配置案においても既存校舎と同様、 4階建てになりますが、セットバック等で法的条件をクリアします。

- 2: 仮設校舎の有無 敷地内に仮設校舎は建設せず、 工事中は第一中学校の仮設校舎を利用します。
- 3:校庭の環境 配置案により、校庭の広さや校庭への日影の影響が変わります。
- 4: 周辺環境への影響 周辺環境にはできる限り配慮するよう検討しておりますが、 建物の配置が既存から変わることにより、周辺への影響(日影や砂埃、 騒音、圧迫感など)が新たに発生する可能性があります。
- 5:教室配置 校舎配置や採光条件等により教室の配置を決めています。 教室の配置により隣地側が窓になります。

教室直線型 南側校舎配置案

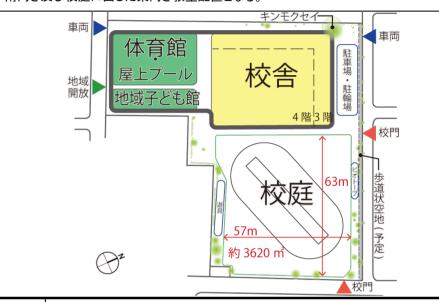
- 校舎は体育館と一体化し南側にまとめる。近隣との関係は変わるが、 離隔距離が十分確保出来ている為、影響は少ない。
- 校庭は北側になり、東西方向に開かれた配置となる。ただし、校庭面積が小さく、 短辺方向がやや狭く、また校舎の影が校庭に落ちる。
- 校庭に面した北向きの教室配置となる。

(1)

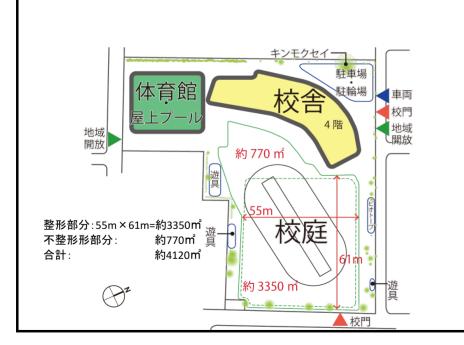


教室囲み型 西側校舎配置案

- ・校舎は体育館と一体化し、西側にまとめて配置。既存校舎の 配置に最も近い。
- 校庭は南向きになり日当たりも良く、整形部分は現況よりも広い。
- ・南向き及び校庭に面した東向き教室配置となる。



既存校舎ブーメラン型 西側校舎配置



教室囲み型 (3) 東側校舎配置案(体育館別棟)

- 校舎は東側に配置し、南側の体育館等とは屋根付の屋外廊下で接続。 西方向に開かれた配置となる。
- 校庭が北西向きで、整形だが、既存の校庭整形部分より小さくなる。 また校舎と体育館に囲まれ校庭に影を落とす。

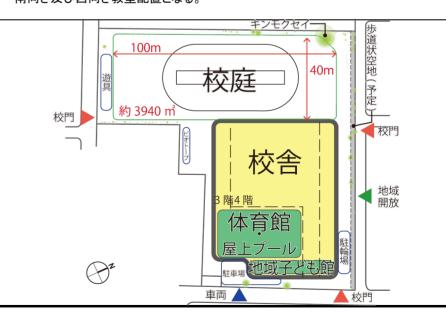
南向き及び西向きの教室配置となる。 体育館 屋上プール 56m 地域 校庭 開放 地域子ども館 約 3240 ㎡ 校門 歩道状空地 (予定 ()z 駐車場 車両 校門

(4)

2

教室囲み型 東側校舎配置案

- ・校舎は体育館と一体化し、東側にまとめて配置する。
- ・校庭が北西向き。南北につながる長方形の形状で、校庭面積は大きいが、 短辺方向はやや狭い。
- 南向き及び西向き教室配置となる。



井之頭小学校·既存校舎

キンモクセイ 駐車場 駐輪場 車両 校門 4階 地域 地域 開放 開放 約 770 ㎡ **55**m 遊具 約 3350 m 校門 : 55m×61m=約3350㎡ 整形部分 不整形形部分: 約770㎡ В 合計 約4120㎡

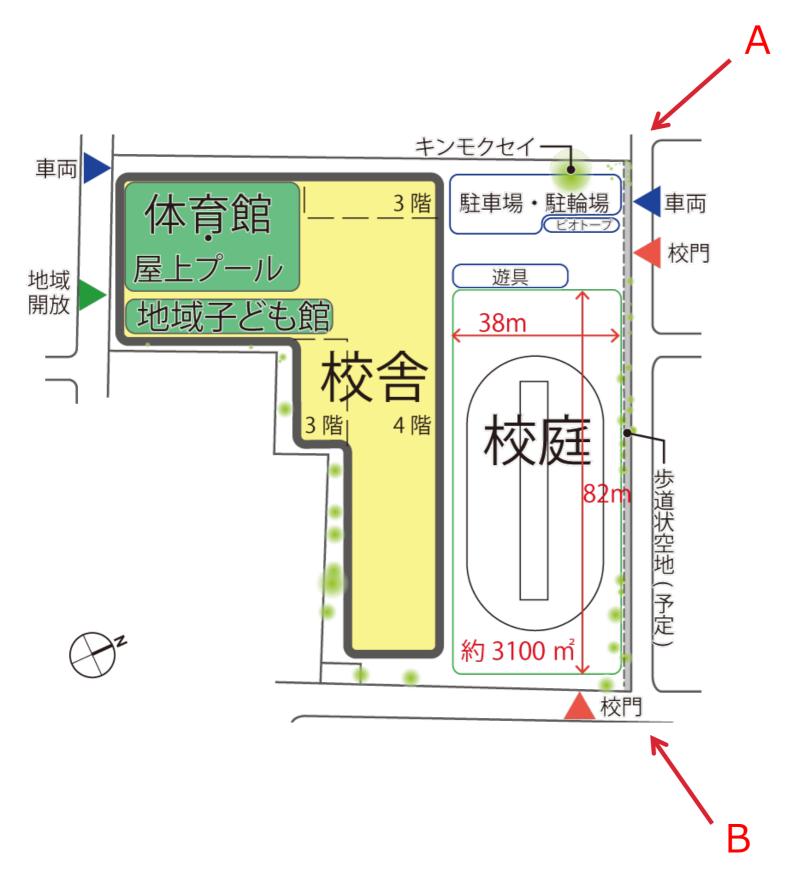
Aアングル



Bアングル



井之頭小学校· ①教室直線型南側校舎配置案

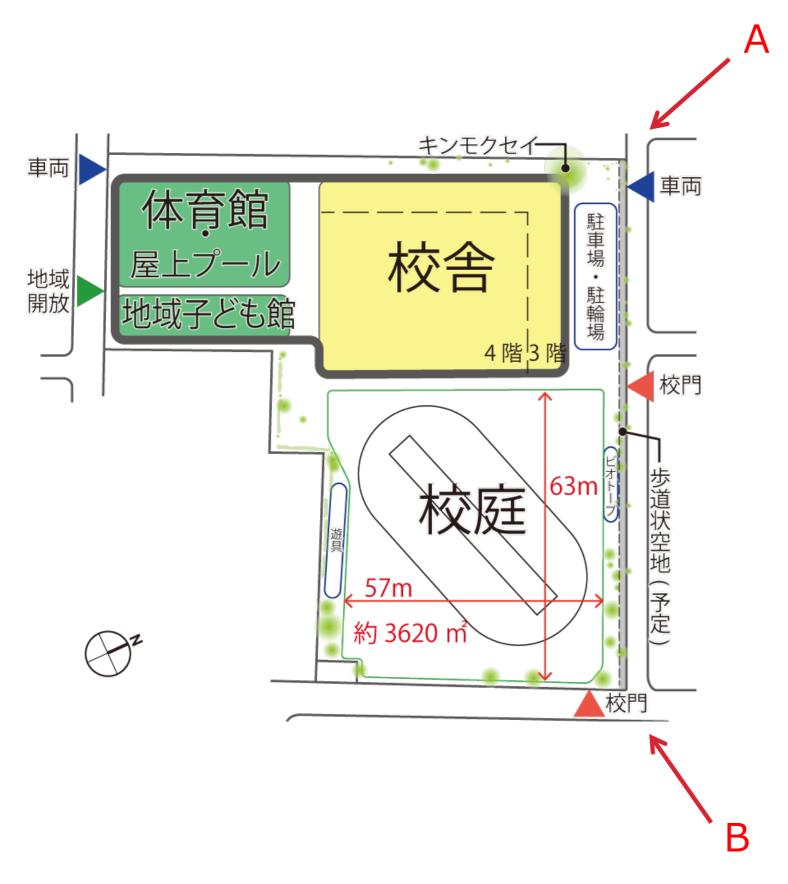




Bアングル



井之頭小学校・②教室囲み型西側校舎配置案

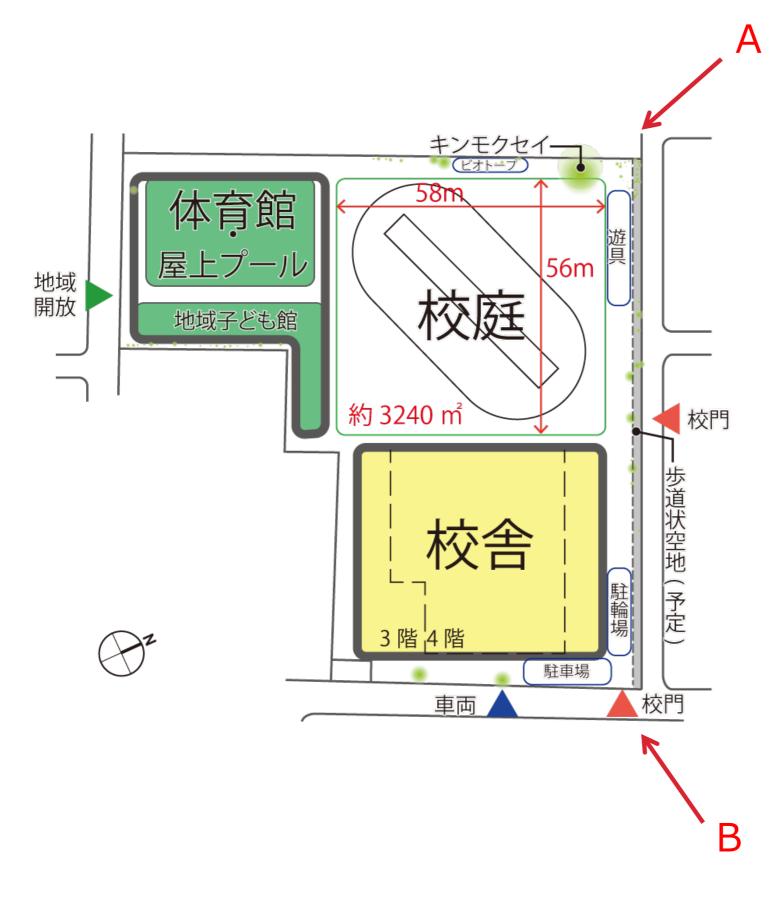




Bアングル



井之頭小学校・ ③教室囲み型東側校舎配置案(体育館別棟)

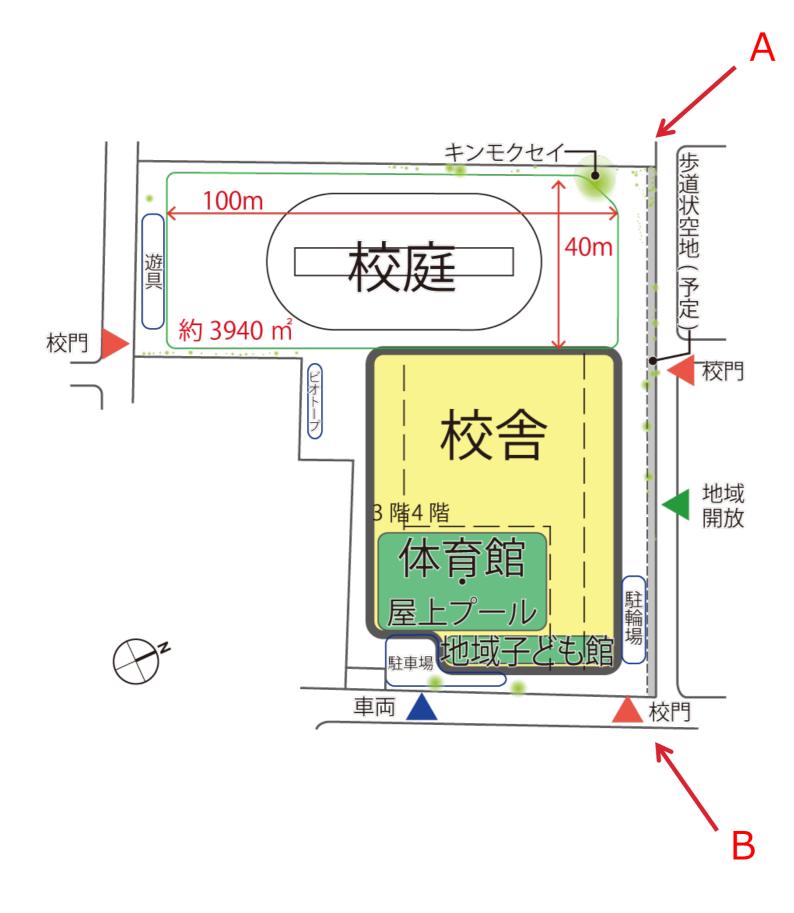




Bアングル



井之頭小学校・④教室囲み型東側校舎配置案





Bアングル



模型 井之頭小学校(Aアングル)

既存校舎

①教室直線型南側校舎配置

②教室囲み型西側校舎配置







③教室囲み型東側校舎配置(体育館別棟)

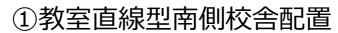
④教室囲み型東側校舎配置





模型 井之頭小学校(Bアングル)

既存校舎



②教室囲み型西側校舎配置







③教室囲み型東側校舎配置(体育館別棟)

④教室囲み型東側校舎配置



